

# 伝統文化の 源流に触れる

## 2016年11月5日(土)

■12:30～開場 ■13:00～開演 ■15:30終了予定 ■会場：国立文楽劇場・小ホール

### <第1部> 茶花

よこい かずこ

### 出演：横井 和子氏



〈茶花〉 茶席の花 ～四季折々の山野草が器と出合う時～  
掛物や茶道具、懐石、菓子などの存在がある茶席で、茶花は、ただ一つの生き物と言われます。自然が醸し出す植物の容姿と、人間が創り出す器の奥深い造形美との出会いを紹介します。山野草は、季節の流れとともに刻々と移ろいます。芽を出し、蕾から色付き、やがて実を結びます。葉は、新緑を過ぎて緑を増し、また、黄葉や紅葉へと変化します。茶花の世界を通じて、山野草の変化に触れ、同時に生命の尊さを実感しながら、器との出会いを楽しみます。

1959年(昭和34年)生まれ、京都府出身。東京都在住。表千家教授。伯父 加藤淡斎の茶花教室や懐石料理教室のアシスタントを務め、加藤淡斎亡き後、「淡斎茶花研究会」の代表として茶花などの指導にあたる。東京をはじめ、京都、名古屋、福岡、佐賀、長崎の教室を行うほか、朝日カルチャーセンター新宿・横浜、リーガロイヤルホテル大阪のエコールドロイヤルの講師を務める。2010年から、隔年で京都南禅寺の野村美術館にて「茶花 ～器と花の出会い」展を開催する。



### <第2部> クロマチックハーモニカ

みなみ りさ

### 出演：南 里沙氏



ハーモニカは、誰もが一度は自ら奏でたことのある、大変馴染みのある楽器。心安らぐ懐かしく美しい音色。ジャズ、フォーク、ポップス等々ジャンルを問わず、幅広くその活躍の場をもつ楽器です。半音階をカバーする機構をもつ「クロマチックハーモニカ」を自由自在に操り、その演奏は国内外から注目を集めている南里沙様にご出演いただけます。今回皆様には、日々幅広く活躍されている南様から、その卓越した演奏のみならず、ハーモニカにまつわるお話やご自身の諸活動を通じたお話等を伺いながら、楽しんでいただけることと思います。

演奏曲：・秋桜

・ふるさとの四季

・リベルタンゴ 他

※演奏曲目は変更になる場合がございます。

神戸女学院大学音楽科オーボエ専攻卒業。国内及び国際コンクールで数々の優勝を果たし、キングレコードよりメジャーデビュー。これまでにソリストとして、数々のオーケストラと共演。日本テレビ「スッキリ!!」などのTV番組に出演、2016年秋のJR東海CM「そうだ 京都、行こう。」に起用される。美しい音色と、テクニックの高さ、音楽のジャンルを超越した活動で注目を集め、ドイツHOHNER社とエンドース契約を結ぶ。

現地ご案内図



- 会場／国立文楽劇場小ホール(大阪市中央区日本橋1-12-10)  
最寄駅：堺筋線・千日前線「日本橋」駅下車 7番出口より徒歩1分
- 参加無料  
事前にハガキもしくはメールに住所・氏名・電話番号をご記入の上、下記までお申し込みください。
- 主催・連絡先／一般社団法人老人文化会議  
(〒550-0006大阪市西区江之子島1-7-3)  
TEL:06-6444-2777 E-mail:info@eldernets.or.jp